

試合終了間際に勝利を決めるステップシュートを放つ那覇西の金城望子
=5日、八重瀬町の東風平運動公園体育館



金城那覇西 勝負決める

ハンドボール

16-16の同点で残り16秒で那覇西の攻撃。必死に守る浦添に対して金城望子がステップシュートを放つ。相手守備2人が枝を張る中で「ブラインドならこしかな」と、ひっかけ気味にゴールの左隅へ。球速はないが虚を突く一投に相手GKも届かず、静かにゴールへ。そして試合終了。ぼうぜんとする浦添の前で那覇西が歓喜に沸いた。

10月のサニックスカップで久場川かりん、金城菜々子の主力が負傷。ほぼ1年だけで臨んだ。バックプレーヤーの金城望子、上間望愛、砂川菜穂は慣れないポジションで固くなるが、比嘉律監督の助

言で視野を広げると、左サイドの島袋心花のシュートにもつなぐ。前半はリードされたが、後半出だしの2連続得点で大接戦に持ち込むことに成功。浦添の攻撃をカバーの速い連係プレスでタフシュートに持ち込むと、GK比嘉楓の好セーブから速攻につなげた。

普段は左サイドの上間は左バックから積極的に1対1を仕掛けたり、守備では相手エースを抑えたりと大活躍。「大量リードだけがしたメンバーも出したかった」と強い気持ちで臨んだという。初の司令塔で緊張したという望子は「勝負どころで強い気持ちを持ち続けることが大事だと分かった。すぐ成長できた大会です」とほじける笑顔を見せた。

(嘉陽拓也)

前半一気に大量点 興南



速攻からシュートを決める屋比久友揮

○：興南はスピードあるパス回しを得意とするコザを前半で19-5と一気に引き離すと、最後まで圧倒し欠場したが、出場機会を得

ハンドボール

(東風平体育館)

| | | | | | | | |
|-----|----|----|----|----|---|----|----|
| 興南 | 35 | 16 | 19 | 12 | 5 | 17 | コザ |
| 那覇西 | 17 | 11 | 7 | 16 | 9 | 16 | 浦添 |

▽3位決定戦

▽3位決定戦

た選手らが果敢なプレーを見せた。スコアラーの島袋道人は「沖繩東中まで一緒に頑張った仲間が頑張っている自分を見せたかった」といつた。知念祐汰や屋比久友揮、久志涼太も果敢に攻めて存



2年連続14度目の優勝を果たした那覇西

13年連続33度目の優勝を果たした興南